

三豊市文書館だより

七 宝

Vol.15

発行 三豊市文書館
平成 27 年 8 月 1 日



仁尾国防婦人会による射撃訓練 昭和 15(1940)年頃

目 次

普及事業

夏期企画展・・・・・・・・・・ 2

春期企画展 報告・・・・・・・・ 3

文書館講演会 報告・・・・・・・・ 3

表紙の写真・・・・・・・・・・ 3

文書の移管・整理・公開・・・・ 4

三豊市公文書等管理委員会 開催・・ 4

文書館日誌・・・・・・・・・・ 4

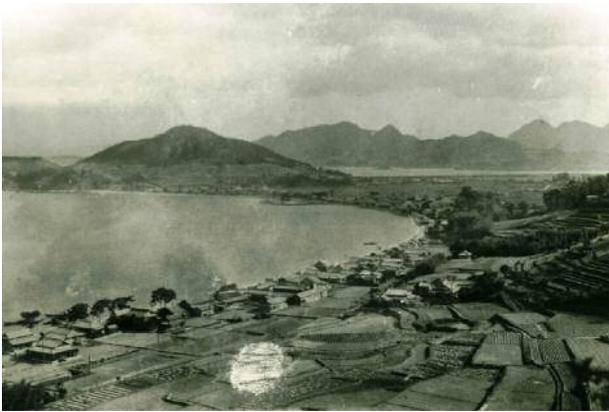
普及事業

◎ 夏期企画展 戦後70年「終戦から復興へ」

平成27(2015)年は、戦後70年にあたります。そこで「終戦から復興へ」をテーマに夏期企画展を、7月11日(土)から8月30日(日)までは文書館で、9月11日(木)から23日(水)まではマリノウェーブ(三豊市文化会館)で開催しています。

本企画展では、詫間海軍航空隊の建設や女性、子どもを中心とした「戦時下の暮らし」、教育を中心に「戦後の変革」、交通インフラの整備を中心に「戦後の復興」を古写真や公文書などで紹介しています。このような戦時下から戦後の変革・戦後復興への歩みを振り返ることで、現在の暮らしについてあらためて考える機会になれば幸いです。

《展示資料紹介》



詫間海軍航空隊建設前の香田の海岸

昭和16(1941)年頃 詫間町

詫間海軍航空隊の建設にあたり、香田・和田内・新浜の住民が移転を迫られている。詫間海軍航空隊建設前の香田には、海岸沿いに多くの家々が存在し、田畑が広がっていたことが確認できる。

兎と兵隊さん 昭和16(1941)年頃

財田村『大政翼賛会ニ関スル書類綴』より

防寒具等を製作するため、その原料としての兎を飼うことを奨励したチラシ。防寒具の製作に兎40羽が、航空服の製作に兎64羽が必要と書かれ、「兎をどんどん飼ひませう」と軍用動物としての兎の飼育を奨励している。「兎の忠誠」では、兎たちが「では私を使って下さい」と自ら名乗り出たように描かれている。



国鉄近代化完成祝賀会

昭和36(1961)年 高瀬町 (写真パネル)

昭和36(1961)年、予讃線の列車が蒸気機関車から気動車へと変わり、ダイヤも30分間隔になるなど、スピードアップがされるようになった。高瀬駅も昭和34(1959)年に駅舎を改築し、駅名も改名するなどのリニューアルがおこなわれ、昭和36年4月15日からは準急列車が停車するようになり、「国鉄近代化完成祝賀会」が開催された。

◎ 春期企画展 「三豊思い出写真帳 vol.4 ～ 旅する三豊 ～」 報告

平成 27(2015)年 4 月 1 日(水)から 5 月 31 日(日)まで開催しました。会期中、約 200 名の来館がありました。

アンケートによると、初代浦島太郎である大西友吉氏などを取り上げた「I. 浦島太郎の発見」や誰もが訪れたことがある仁尾サンシャインランドなどを取り上げた「IV. 讃岐十二景からサンシャイン計画」が特に好評でした。

一方で文書館までは遠くていけないなどの声もお聞かせいただきました。そこで本企画展からの新たな試みとして、文書館での会期終了後にマリンウェーブ(三豊市文化会館)ロビーを利用して、出張展示を企画し、6 月 13 日(土)から 29 日(月)まで開催しました。会期は 2 週間でしたが、90 名を超える来館がありました。このような経験から、夏期企画展では 2 会場での開催を企画しました。

また、展示資料の「三倉重太郎 直筆ノート 昭和 23(1948)年」および「三倉重太郎著 さぬき荘内観光浦島 昭和 27(1952)年」に関しては複製を作製し、ご希望の方には貸出をおこないました。

◎ 国際アーカイブズの日・中国四国地区アーカイブズウィーク関連行事 三豊市職員一般研修(アーカイブズ研修)・三豊市文書館講演会 「公文書管理条例で何が変わる！」報告

平成 27(2015)年 6 月 11 日(木)に三豊市高瀬町農村環境センター 3 階大ホールにて、元日本経済新聞編集委員の松岡資明先生をお招きし、三豊市職員一般研修を文書館講演会として市民の方々にも公開して、開催しました。当日は 69 名の参加がありました。

松岡先生には、平成 27 年 4 月 1 日に施行された「三豊市公文書等の管理に関する条例」により、市民の皆様と市政の関係がどのように変わっていくのかをご講演いただきました。



《参加者の声》

- ・全国レベルの現在の状況もわかり、あらためて公文書管理の重要性を知った。
- ・日本は、文書の保存に関して、とても遅れていることがわかった。
- ・公文書に関する国の動向については知らないことが多く、興味深かった。

表紙の写真 — 夏期企画展関連資料 —

仁尾国防婦人会による射撃訓練
昭和 15(1940)年頃

戦時下では、在郷軍人などが講師となり、女性にも軍事教練がおこなわれている。実弾が使用されているかどうかは不明だが、子どもを抱いて射撃訓練に参加している女性もいる。

文書の移管・整理・公開

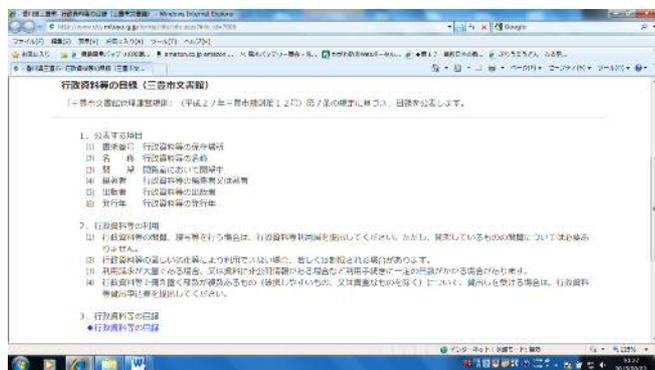
◎ 歴史公文書、行政資料等の目録を公開

平成 27(2015)年 4 月 1 日より施行された「三豊市公文書等の管理に関する条例」第 13 条第 4 項の規定に基づき、歴史公文書(約 14,100 点)の目録の公開を開始しました。また「三豊市文書館管理運営規則」の規定に基づき行政資料等(約 3,900 点)の目録の公開も開始しました。

これにより文書館で閲覧できる資料が大幅に増加し、また探しやすくなりました。

歴史公文書・行政資料等の目録は、文書館の展示閲覧室に備え付けられている他、三豊市のホームページからも見ていただくことができます。

まだまだ文書館の所蔵する資料の一部でしかありませんが、今後も整理が終了した資料から順に目録を公開していきますので、どうぞご利用ください。



三豊市公文書等 管理委員会 開催

平成 27(2015)年 7 月 3 日に平成 27 年度第 1 回三豊市公文書等管理委員会(以下、委員会)が開催されました。委員会は、「三豊市公文書等の管理に関する条例」により、「公文書等を適正に管理し、かつ、文書館の円滑で積極的な運営を図るため」に設置されました。

委員会では、下記の議題について議論されました。

1. 会長及び副会長の選出について
2. 公文書等の管理について
3. 三豊市文書館の管理運営について

※議事録は三豊市ホームページで公開します。

文書館日誌 (4月1日～7月31日)

4. 1 春期企画展(～5.31)
4. 21 新規採用職員施設見学
5. 22 記録管理学会参加(～5.23)
6. 11 文書館講演会・職員アーカイブズ研修
6. 13 マリンウェブ展示(～6.29)
7. 3 平成 27 年度第 1 回
三豊市公文書等管理委員会開催
7. 11 夏期企画展(～8.30)

イラスト：臨時職員 白井 孝子



編集発行 三豊市文書館
〒768-0103
香川県三豊市山本町財田西 375 番地
TEL 0875-63-1010
FAX 0875-63-1006

三豊市文書館だより「七宝」vol.15
発行 平成 27 年 8 月 1 日